

シニアコーラスの祭典

都留の杜 シニアが織りなす歓喜の歌声

- 開催日：6月29日(日)
- 時間：10:00～17:00
- 会場：都の杜うぐいすホール

二つ目の事業は、「シニアコーラスの祭典」です。都留市は、昔からコーラスの盛んな場所であり、長く活動をしているコーラスグループが数多くあります。この都留市の「都の杜うぐいすホール」に、長寿世界一の日本全国からシニアコーラス団体が集い、食文化・働きがい、そして仲間づくりとともに人生を培ってきた中で、歌声を通して生命のパワーを発揮し、未来に対する希望の意気込みを発信します。当日は、全国から参加した合唱団による発表を行い、また、合唱



の楽しさを体感できる全員合唱を行います。ぜひご参加いただき、楽しいひと時をお過ごしください。



開幕

富士の国 やまなし 都留市 国文祭

1月12日、コロナ文化ホールにおいて、「第28回国民文化祭やまなし2013」の開会式典が開催されました。この「国民文化祭」とは、「国体の文化版」ともいわれる国内最大級の文化イベントで、期間中さまざまな文化行事が県内各地で行われます。山梨県では、県内外からの参加者・観覧者に、山梨の文化資源や豊かな自然環境に直接触れ、体験していただくことにより、「四季折々の山梨の魅力を満喫してもらおうと、初の通年開催として、1月12日(土)から11月10日(日)までの303日間で開催することとしています。都留市では、この国民文化祭の期間中に都留市ならではの5つの事業を予定しており、多くの方々に文化に触れる機会を用意しています。今回は、都留市で行われる5事業をピックアップし、紹介したいと思います。ぜひご参加ください。



甲斐絹展

富士の国 やまなし！ 甲斐絹

- 開催日：9月22日(日)～10月27日(日)
- 時間：9:00～17:00
- 会場：ミュージアム都留



三つ目は、「甲斐絹展」です。都留市は、中世の頃から郡内地域の政治・文化の中心として栄えて来ました。江戸時代初期になると、秋元氏が谷村藩主となり、織物を奨励したことにより、織物が盛んな土地となりました。このことをきっかけとして、郡内地域は織物産地として有名となり、江戸時代には絹織物の一大産地として発展しました。その後、明治時代になると織物産業はさらに発展し、この地の織物は「甲斐絹」と呼ばれるようになりました。この展示では、再度この「甲斐絹」に光を当て、その素晴らしさを全国に発信したいと思います。ぜひご来館ください。

都留市ふれあい全国俳句大会

蕉風の源流 芭蕉のさと都留

- 開催日：5月25日(日)
- 時間：10:00～17:00
- 会場：都の杜うぐいすホール

最初の事業は、本市が毎年開催しており、全国的な知名度を誇る「都留市ふれあい全国俳句大会」です。今回は、国民文化祭事業として、内容を充実させ、盛大に開催をする予定となっています。この俳句大会は、松尾芭蕉が天和2(1682)年に江戸の大火で家を焼かれた際、弟子であり、谷村藩主秋元家の家臣でもあった高山傳右衛門繁文(俳号・樂時)に招かれ、谷村を訪れたことにちなみ、平成6年から行っている大会です。毎年この大会には全国から多く

※この俳句大会の応募作品の部の募集は終了しましたが、当日にも句会(当日作品の部)がありますので、奮ってご参加ください。



の投げ句があり、句を選ぶ選者も中央俳壇で活躍される有名な先生方に依頼をしています。また、高校生、大学生といった学生の部門などもあり、幅広い年齢層から作品を募集しています。



カントリー&ウェスタンコンサート

都留オーブリー

- 開催日：10月5日(日)
- 時間：10:00～17:00
- 会場：戸沢の森和みの里 芝生広場



四つ目は、「カントリー&ウェスタンコンサート」です。なぜ都留市でカントリー&ウェスタンコンサートを開催するのか、と思われる方もいらっしゃるかも知れませんが、都留市と姉妹都市関係にあるアメリカ合衆国テネシー州ヘンダーソンビルは、アメリカにおける音楽の中心地、ナッシュビルの隣町で、カントリーミュージックの本場なのです。



楽を通じて出合いと異文化の交流、感動の場を創り上げます。また、屋外の開放的なステージで行いますので、秋の風を楽しみながらご参加いただき、盛り上がりてください。

里地・里山・里水元気フォーラム

里人がつなぐ・地域の知恵

- 開催日：10月19日(土)～10月20日(日)
- 時間：9:00～17:00
- 会場：都留文科大学



五つ目の事業は、「里地・里山・里水元気フォーラム」です。都留市には、美しい「里地、里山、里水」があります。そこには長年に亘って培われてきた暮らしが今も息づき、里の自然はそこに暮らす人々のつながりを育み、その知恵と文化は人々の心を豊かなものにしてきました。

このような里地、里山、里水という豊かな自然と、そこに残された自然、そして現在に引き継がれている人々の生活文化を再評価するフォーラムを開催します。ぜひご参加ください。

第59回都留市成人式

祝 都留市成人式



都留市選挙管理委員会では、新成人に対して、投票立会人募集を行いました。



都留CATVも取材に訪れ、新成人へのインタビューを行っていました。



久しぶりに会う友達もいて、話が盛り上がります。

1月13日、都の杜うぐいすホールにおいて、第59回都留市成人式の式典を挙行了しました。今年の市内成人該当者は614名でした。当日は、普段とは違う晴れの日、の装いに身を包んだ新成人が10時過ぎには集まり始め、久しぶりの再会を喜ぶ姿などがそこかしこで見受けられました。

式典は、11時から行われ、小林市長が式辞を述べ、新成人の新たな門出を祝いました。また、多くのご来賓の方からも温かい励ましの言葉をいただきました。

新成人を代表しての誓いのことばは、都留第二中学校卒業生の渡邊翼さんが行いました。渡邊さんは、成人としての新たな決意を述べ、また、育ててくれた両親、地域の方々、先生方、これまで係わった方々に感謝の気持ちを述べました。

また、お礼のことばは、都留第一中学校卒業生の薬袋美有さんが行い、成人式開催に対してのお礼を述べ、式典の最後を締めくくりました。

また、式典終了後、第二部として、新成人へのお祝いの言葉を各中学校の恩師からいただいたビデオレターが上映されました。新成人のみなさんは、中学時代の写真や恩師の顔が写しだされると、歓声を上げ、当時を懐かしんでいました。

■薬袋美有さん

■渡邊 翼さん



■多くの歓声が上がった第二部の様子。みなさん非常に楽しんでいました。